

平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	411 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	国際化推進事業	2 款	1 項	7 目	5 細目
所 属	企画振興部 企画課 国際交流係	総合計画施策体系		4 - 11	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	国際交流・国際協力を推進する団体と連携し、国籍や民族などの異なる人々が言語や文化、生活習慣の違いを認め尊重しあいながら同じ地域社会の一員として、心豊かに安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを推進する。						
対象 (誰・何を対象に)	市内に居住もしくは通勤、通学等している者 (参考:住民基本台帳に登録されている外国人市民:5,261人(平成27年12月末))						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 コミュニケーションコーナー運營業務(8,963千円) 外国人市民の生活上の問題に関する相談に、英語、ポルトガル語及び中国語で対応する相談員をサンスクエア東広島に配置するほか、月1回弁護士による法律相談を実施する。</p> <p>2 外国人生活オリエンテーション事業(2,176千円) 入国・転入する外国人市民に対して、本市で生活する上で必要な情報や行政サービス情報等についてオリエンテーションを行うことにより、地域住民と外国人市民間でのトラブルを予防するとともに、外国人市民にとって安心して生活できる環境の整備を推進する。</p> <p>3 東広島市国際化推進協議会(9,470千円) (1) 趣旨:国際交流事業を効果的に実施することにより、東広島市の国際化に寄与するとともに、国際相互理解の増進と国際友好親善の促進を図る。 (2) 構成員:広島大学、エリザベト音楽大学、近畿大学工学部、広島国際大学、東広島市女性連合会、西条酒造協会、JICA中国、ひろしま国際センターなど (3) 平成28年度活動計画:多文化共生コーディネーター等の配置、日本語教室の開催、国際交流ボランティア事業、多言語広報の配布、私費留学生奨学金の支給ほか</p> <p>4 ひろしま国際プラザ多文化共生事業推進業務(2,000千円) 本市及び広島県内の国際交流・国際貢献の活動の拠点となっている「ひろしま国際プラザ」を活用した多文化共生事業を推進する。</p> <p>5 広島県留学生活躍支援センター負担金(1,500千円) 県内の大学等教育機関、自治体、関係団体が連携し、留学生の受入促進や支援を一元的に行うことを目的に設立された組織の活動に対して事業費を負担する。</p> <p>6 学校通訳等の派遣(370千円) 外国籍の児童・生徒の受入れに伴う小中学校からの要請に応じ、外国語通訳等の支援者を派遣するなど、教育環境の整備に係るコミュニケーション支援を推進する。</p> <p>7 JICA研修の実施(26千円) JICA中国が実施する研修コースの1つである「排水処理コース」の実施機関として、研修計画や研修実施の中心的役割を担い、国際協力を推進する。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	
	コミュニケーションコーナー相談日数	日	345	350	350		
	日本語教室開催回数	回	438	400	430		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	外国人市民の支援機会を増やすため、コミュニケーションコーナー相談件数と、外国人市民が地域社会で活躍するために最も重要となる日本語能力取得の場であるとともに外国人市民の居場所や住民との交流としての機能も有する日本語教室の1回あたりの参加者数を成果指標としている。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度(実績値)	27年度(目標値)	28年度(目標値)	29年度(目標値)	一年度(目標値)
	コミュニケーションコーナー相談人数	人	2,774	2,700	2,800		
	日本語教室1回あたり参加人数	人	7	8	9		

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	25,160千円	30,940千円	25,424千円	千円
	財源内訳			447千円	千円
	国県支出金				千円
	地方債				千円
	その他	25,160千円	30,940千円	24,977千円	千円
	一般財源			千円	千円